

活動助成（2010 年度募集）活動実績報告書

団体名	「空色の会」～JR 福知山線事故・負傷者と家族等の会～
活動テーマ	「4・25 あの日を忘れない」 ～被害者の真の回復と、事故の風化防止、安心して安全な公共交通機関の実現を願って～

<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">「空色の栞（しおり）」</p> 	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">「見学会」</p> 
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">「勉強会」</p> 	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">「メディカル・アロマセラピー」</p> 

事故の風化防止と、安全で安心な公共交通機関の実現を願っての活動を考える
公共交通機関の大規模事故の際の被害者支援（サポート）・援助のあり方を検討する

- 「空色の栞（しおり）」：2005 年 4 月 25 日に起こった列車事故の風化防止と、安全で安心な公共交通機関の実現を願って、4 月 25 日を迎える頃に書店や駅近辺で「栞」を配布する活動を継続した。2011 年は 8,000 枚制作して、年間を通じて各所での活動の際（ ）に、手から手へとメッセージの入った「栞」を配った。8 月 11 日、12 日に「日航機 123 便墜落事故」の現場の御巣鷹山慰霊登山や追悼慰霊式に参列
- 「メモリアルウォーク」：事故沿線（事故現場・献花台を含む）を一般参加者と一緒に歩く活動（第 2 回）を 2011 年 4 月 23 日に実施した。あいにくの悪天候で一般参加者は少なかったが、今もって電車に「乗る」ことが困難な被害者にとっては、沿線を「歩く」ことが心的外傷の軽減の一助となり、その回復に寄与できた。今後も継続していくことで、事故への社会的関心の裾野を広げていきたい。
- 「勉強会・見学会」：当会で継続して話しあっている課題の解決策の具体案として「健診活動」の実施がある。先進的に取り組んでいる「NPO 法人リカバリー・サポート・センター」の活動を訪問し、その実施方法など詳細について学ぶ勉強会も実施した。
- 「メディカル・アロマセラピー」：負傷者の症状固定後の痛みの緩和策の一つとして有効とされる「アロマセラピー」について、専門家のプロジェクトチームの協力を得て、実証性を確認する「メディカル・アロマセラピー」10 回を実施した。